

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 21 年 1 月 29 日 (2009.1.29)

【公開番号】特開 2007-174460 (P2007-174460A)

【公開日】平成 19 年 7 月 5 日 (2007.7.5)

【年通号数】公開・登録公報 2007-025

【出願番号】特願 2005-371465 (P2005-371465)

【国際特許分類】

H 0 4 N 1/00 (2006.01)

G 0 6 K 19/077 (2006.01)

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

B 4 1 M 5/00 (2006.01)

B 4 1 M 5/50 (2006.01)

B 4 1 M 5/52 (2006.01)

G 0 6 K 19/07 (2006.01)

【 F I 】

H 0 4 N 1/00 C

G 0 6 K 19/00 K

B 4 1 J 3/04 1 0 1 Z

B 4 1 M 5/00 A

B 4 1 M 5/00 B

G 0 6 K 19/00 H

【手続補正書】

【提出日】平成 20 年 12 月 10 日 (2008.12.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

無線通信素子と画像記録部を具備した被記録媒体において、

該被記録媒体は、前記無線通信素子を設けた部分と、該無線通信素子以外の接着部を有し、前記接着部で前記無線通信素子を挟持して使用する事を特徴とする被記録媒体。

【請求項 2】

前記被記録媒体をループ上に曲げて貼り合わせるようにした事を特徴とする請求項 1 に記載の被記録媒体。

【請求項 3】

前記無線通信素子と、画像記録部の間にインク遮蔽構造を設けたことを特徴とする請求項 1 に記載の被記録媒体。

【請求項 4】

前記基材が、多孔質フィルムである事を特徴とする請求項 1 から 2 いずれかに記載の被記録媒体。

【請求項 5】

請求項 1 から 4 いずれかに記載の被記録媒体にインクを付与させて画像を形成して得られる画像物。

【請求項 6】

請求項 1 から 4 いずれかに記載の被記録媒体にインクを付与させて画像を形成する画像形

成方法。